

## 9. 琉球列島（沖縄島以南）の海草藻場面積と主要組成

当真 武

昭和53年から54年にかけて県下の海草及び海藻群落について調査した。その成果は「漁場環境図」（1979、沖縄県）に収容されているがその面積や組成については記載されていないのでここで報告する。面積は濃淡を区別せず一括して扱った。

方法：昭和54年度国土地理院から発行された詳細な航空写真（カラー）は、沿岸漁場調査を実施する際、きわめて貴重は資料となった。それとこれまで蓄積された海草・海藻群落調査結果から海草藻場面積が判読可能ということが分かった。面積は実測した2～3箇所を除き写真をなぞって抽出し求めた。しかし海草藻場の面積は夏期に比べ冬期は幾分減少するので正確な値は求めにくい、その概略をつかむにはこの手法でまにあう。組成種は実際に踏査したが一部は聞きとり調査による結果も記載した。

調査結果：結果は図-1、図-2、図-3、表-1に示した。それによるとアジモ場は長いリーフの約半分より内側や冬期の北-北東季節風から岬等によって地形的に遮蔽される準開放性海域から閉鎖性海域に存在する。それは3～4種で構成されるのが普通であるが、その地形の開放度によって主要構成種が異なることが判明した。7属9種の生育状況を配列すると下記の4型に区分でき、さらに準開放性、準閉鎖性、閉鎖性に大まかに類型化できるものと思われる。なおウミショウブは石垣島以南分布し、観察回数も少ないが生態写真等から判断するとベニアマモとリュウキュウアマモの中間ぐらゐに位置すると推定される。ウミヒルモは全ての位置によく観察されるので別わくとする。

表-1 琉球列島に生育する海草7属9種の類型化

I 型	{	リュウキュウスガモ	}	準開放性	<i>Thlassia hemprichii</i>
		ベニアマモ			<i>Cymodocea rotundata</i>
II 型	{	ウミショウブ	}	準閉鎖性	<i>Enhalus acroides</i>
		リュウキュウアマモ			<i>C. serrulata</i>
III 型	{	ボウバアマモ	}	閉鎖性	<i>Syringodium isoetifolium</i>
		ウミジグサ			<i>Halodule uninervis</i>
IV 型	{	マツバウミジグサ	}		<i>H. pinifolia</i>
	{	コアマモ	}	閉鎖性	<i>Zostera japonica</i>

これらの類型化を用いると沿岸漁場の流況の判断がつきやすく、モズク養殖場等の選定に活用できる。

### 参考文献

当真 武（1980）、海草群落構成種から物理的環境を推定する試み、昭和55年度沖縄生物学会講演要旨

表-1 アジモ場の面積

No.	種 類	位 置	概 略 面 積	調 査 方 法、及 び 調 査 時 間 期			空 中 写 真	備 考	
				実 査	調 査 時 期	聞き取り調査			調 査 時 期
1	ボウバアマモ	奥 地 先	3ヘクタール			○	1978年3月	○	沖縄島地区
2	ボウバアマモ リュウキウアマモ	安 田 地 先	6ヘクタール	○		○	"	○	"
3		川 田 地 先	8ヘクタール			○	"	○	"
4	リュウキウアマモ ベニアマモ	古宇利島地先	124ヘクタール	○	1978年9月			○	"
5	"	済 井 出 地 先	128ヘクタール	○	"			○	"
6	コアマモ マツバウミジグサ	鏡 平 名 地 先	79ヘクタール		"			○	"
7	リュウキウウスガモ	新 里 地 先	4ヘクタール			○	1978年9月	○	"
8	ベニアマモ リュウキウウスガモ	備 瀬 地 先	18ヘクタール	○	1975年11月			○	"
9		伊 江 島 地 先	6ヘクタール			○	-	○	"
10	ベニアマモ ボアボアマモ リュウキウウスガモ	嘉 陽 地 先	20ヘクタール	○	1975年10月		1975年10月	○	"
11	コアマモ	大 浦 地 先	15ヘクタール	○	"			○	"

No	種 類	位 置	概 略 面 積	調査方法、及び調査時期			空中写真	備 考
				実 査	調査時期	聞き取り調査		
12	リュウキウスガモ ベニアマモ ボウバアマモ	松 田 地 先	7ヘクタール	○	1978年10月		○	沖縄島地区
13	ベニアマモ	金 武 地 先	19ヘクタール	○	1980年8月	○	○	"
14	リュウキウスガモ ベニアマモ	屋 嘉 田 地 先	9ヘクタール	○	1972年8月		○	"
15	ボウバアマモ リュウキウスガモ ウミジグサ	屋 嘉 地 先	49ヘクタール	○	1975年3月	○	○	"
16	ベニアマモ リュウキウスガモ マツバウミジグサ	富 着 地 先	13ヘクタール	○	1978年12月		○	"
17	リュウキウスガモ ベニアマモ、コアマモ	残 波 地 先	10ヘクタール	○	1975年9月		○	"
18	ホンダワラ類 ヒジキ	宇 堅 地 先	9ヘクタール	○	1976年5月		○	"
19	リュウキウスガモ ボウバアマモ	宮 城 島 地 先	14ヘクタール	○		○	○	"
20	ベニアマモ	平 安 座 島 地 先	70ヘクタール			○	○	"
21	ベニアマモ	浜 比 嘉 島 地 先	21ヘクタール	○	1980年7月	○	○	"
22		与 那 城 地 先	5ヘクタール			○	○	"
23		古 謝 地 先	0.5ヘクタール			○	○	"

No	種 類	位 置	概 略 面 積	調 査 方 法、 及 び 調 査 時 間 期				空 中 写 真	備 考
				実 査	調 査 時 間 期	聞 き 取 り 調 査	調 査 時 期		
24	ベニアマモ ボウバアマモ リュウキウスガモ	泡瀬地先	41ヘクタール	○	1978年12月	○		○	沖繩島地区
25	ボウバアマモ ウミジグサ ウミヒルモ	津堅島地先	23ヘクタール	○	1975年8月	○		○	"
26	コアマモ ベニアマモ	百名地先	8ヘクタール	○	1977年10月		1978年10月	○	"
27	リュウキウスガモ ベニアマモ	与根地先	25ヘクタール	○	1973年4月	○	1976年10月	○	"
28	リュウキウスガモ ベニアマモ	喜屋武漁港地先	14ヘクタール	○	1977年11月			○	
29		野甫地先	2ヘクタール			○	1978年11月	○	
30		屋ノ下島地先	9ヘクタール			○	"	○	
31	ウミジグサ マツバウミジグサ	伊是名地先	3ヘクタール	○	1981年3月	○		○	
32		仲泊地先	5ヘクタール			○	"	○	
33		嘉手刈地先	26ヘクタール			○	"	○	
34	コアマモ ベニアマモ リュウキウスガモ	奥武島地先	21ヘクタール	○	1978年8月			○	
35		渡名喜島地先	27ヘクタール			○	1978年11月	○	

No	種	類	位	置	概略面積	調査方法、及び調査時期				空中写真	備	考
						実	調査時期	聞き取り調査	調査時期			
36			儀志布島地先		4ヘクタール	○		○	1978年11月	○		
37			池間島地先		8ヘクタール	○		○	"	○		宮古島地区
38	リュウキウアマモ ボウバアマモ リュウキウユウスガモ		符俣地先		35ヘクタール	○	1979年8月		"	○		"
39			大神島地先		12ヘクタール	○		○		○		"
40	ボウバアマモ リュウキウユウスガモ		島尻地先		39ヘクタール	○	1979年2月		1979年2月	○		"
41	ベニアマモ リュウキウユウスガモ ウミシジクサ		大浦地先		78ヘクタール	○	1979年2月			○		"
42	ボウバアマモ リュウキウユウスガモ		東仲宗根地先		33ヘクタール	○		○		○		"
43			東仲宗根地先		7ヘクタール				1979年2月	○		"
44	リュウキウユウスガモ ベニアマモ ボウバアマモ		与那覇湾地先		296ヘクタール	○	1977年6月 1978年10月	○		○		"
45			平安名崎地先		5ヘクタール					○		"
46	リュウキウユウスガモ ベニアマモ ボウバアマモ		佐和田地先		69ヘクタール	○	1977年7月	○		○		"
47			伊良部地先		22ヘクタール			○	1979年3月	○		"
48			水納島地先		132ヘクタール			○	1978年12月	○		"

No.	種 類	位 置	概 略 面 積	調査方法、及び調査時期			空中写真	備 考
				実 査	調査時期	聞き取り調査		
49		多良間島地先	60ヘクタール		1978年12月	○	○	宮古島地区
50		平野地先	12ヘクタール		"	○	○	石垣島地区
51		久宇良地先	29ヘクタール		1978年10月	○	○	"
52	リュウキウスガモ	伊原間湾地先	74ヘクタール	○	1978年10月	○	○	"
53		野底地先	12ヘクタール		"	○	○	"
54	リュウキウスガモ ベニアマモ ボウバアマモ	伊原間地先	7ヘクタール	○	1978年10月	○	○	"
55	リュウキウスガモ ベニアマモ ボウバアマモ	大野地先	27ヘクタール	○	"	○	○	"
56	"	大里地先	29ヘクタール	○	"	○	○	"
57	ウミシヨウブ リュウキウスガモ	川平地先	28ヘクタール	○	"	○	○	"
58	リュウキウスガモ ベニアマモ ウミヒルモ	崎枝湾地先	36ヘクタール	○	"	○	○	"
59	リュウキウスガモ ベニアマモ リュウキウスガモ	名蔵湾地先	115ヘクタール	○	"	○	○	石垣島地区
60	リュウキウスガモ ベニアマモ	新川地先	32ヘクタール	○	"	○	○	"
61		磯部地先	20ヘクタール	○	"	○	○	"

No.	種 類	位 置	概 略 面 積	調査方法、及び調査時期			空中写真	備 考
				実 査	調査時期	聞き取り調査		
62	リュウキュウアモモ ベウミョウ ウミシジク	由布島地先	111ヘクタール	○	1978年10月		○	
63	リュウキュウアモモ ベウミョウ ウミシジク	高 郡 地 先	92ヘクタール	○	"		○	西表島地区
64		インダ崎地先	275ヘクタール			○	○	"
65		内離島地先	106ヘクタール	○	1978年10月		○	"
66	リュウキュウアモモ ベウミョウ ウミシジク	網取湾地先	42ヘクタール	○	"		○	"
67	ウミシジク リュウキュウアモモ ベウミョウ ウミシジク	崎山湾地先	5ヘクタール	○	"		○	"
68		鹿川湾地先	7ヘクタール			○	○	"
69	ホンダワラ類	豊 原 地 先	22ヘクタール			○	○	"
70	ホンダワラ類 ベウミョウ ウミシジク	南風見地先	33ヘクタール	○	1978年10月		○	"
71	ホンダワラ類	今帰仁 ヶ 磯	2ヘクタール			○	○	沖繩島地区
72	"	金武の 西 岩	1ヘクタール			○	○	"
		計	2,751 ha					

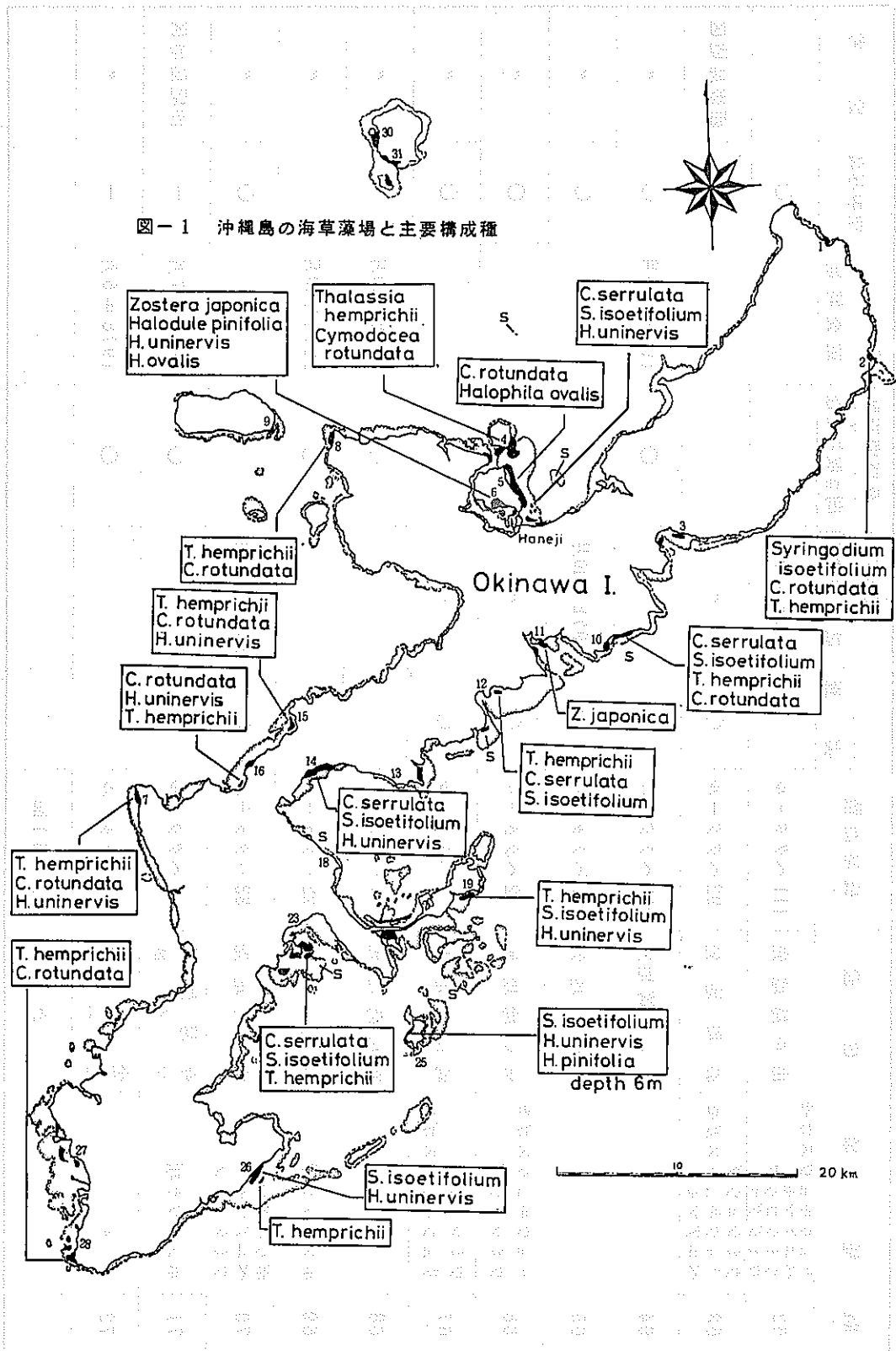
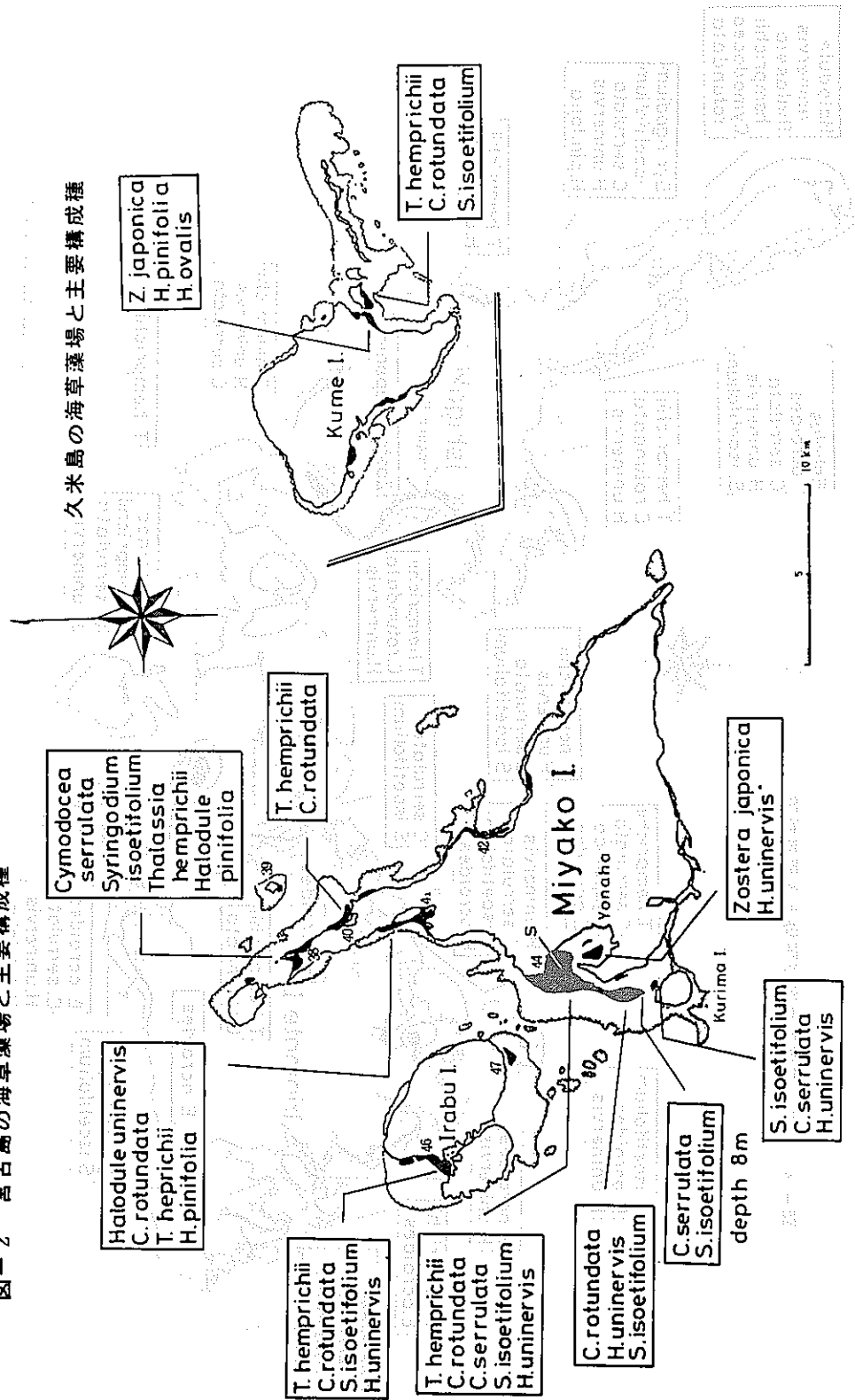




図-2 宮古島の海藻藻場と主要構成種



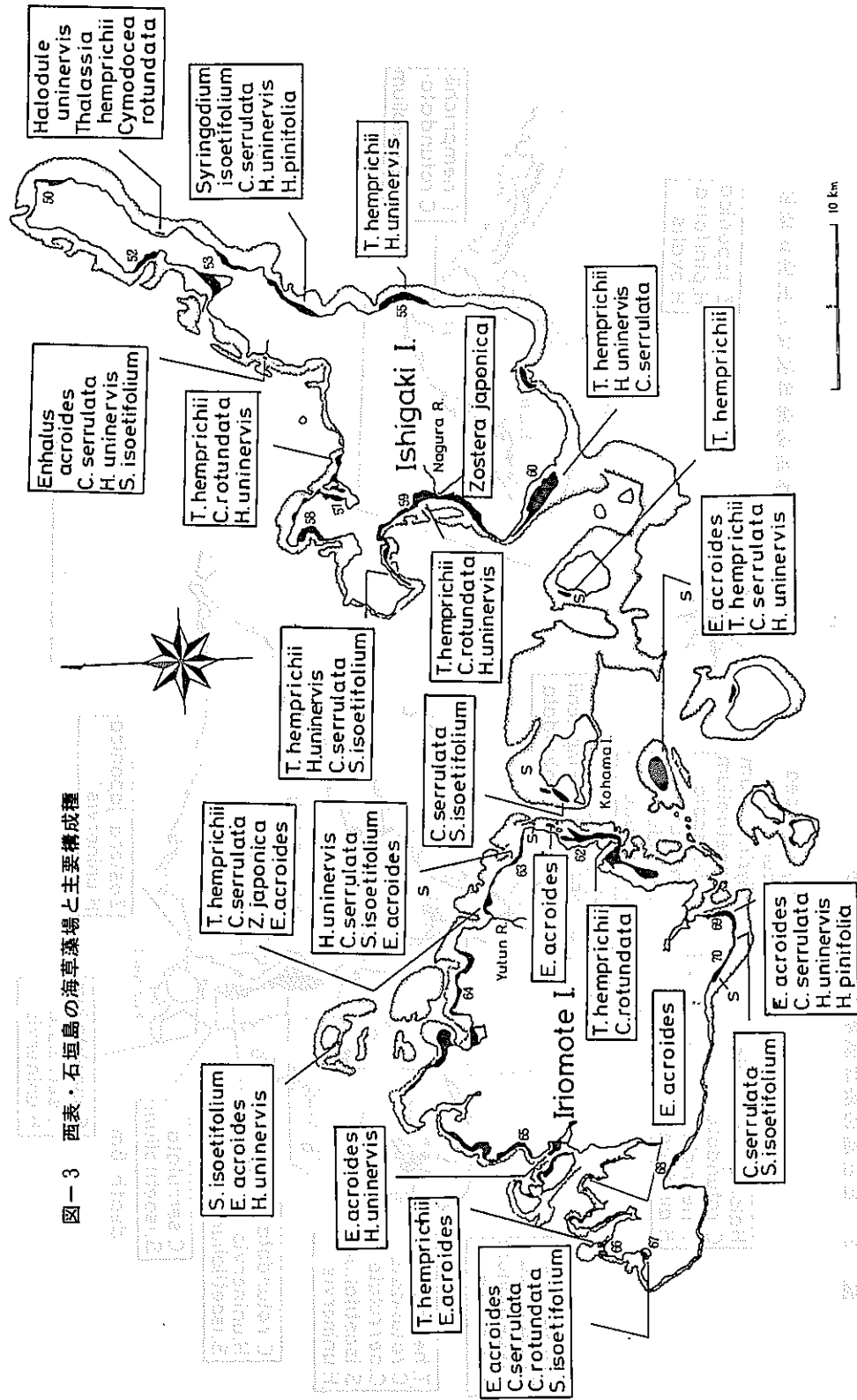


図-3 西表・石垣島の海草藻場と主要構成種